

WG-11 フェイスガード

取扱説明書

ご使用前に、必ずこの取扱説明書を熟読し、内容を十分に理解された上で実際 にご使用ください。

この取扱説明書は、作業中はいつも手元に置いてご使用ください。

本製品は弊社品質基準に合格しておりますが、輸送途上等に製品にキズや変形が生じるおそれがあります。ご使用の際には、必ず事前に点検してください。

1. / 注意

この欄は、「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

- ①作業中にフェイスガードをはずしたり、上部に保護面を上げないで下さい。フェイスガードとしての効果が機能しません。
- ②化学薬品、液体飛沫や浮遊粉塵の発生する作業にはゴーグル形保護メガネを併用して下さい。本製品のみの使用では、保護になりません。
- ③ 熱現場では使用しないで下さい。耐熱性ではありません。
- ④絶対に分解・修理・改造しないで下さい。事故・破損などの原因となります。
- ⑤保護面にキズがついたり、透明度が低下した場合は、速やかに新しいフェイスガードと交換して下さい。そのままでのご使用は、眼の疲労や破損の原因となり危険です。

2. 本製品の用途及び特長

- ①本製品は、作業場などにおいて粉塵や鉄粉などから、作業者の眼と顔を保護します。
- ②液体飛沫(薬品、溶剤、農薬散布など)、浮遊粉塵が発生する作業に、ゴーグル形保護メガネ(弊社製品型番WR-03)と併用してご使用いただきますと役立ちます。
- ③材質特長

保護面 : アクリル材質 耐薬品性及び透明性に優れています。

フレーム : ポリカーポネート材質 耐衝撃性及び耐熱性(熱変形温度130°~138°)

に優れています。

- ④布作業帽・メガネを着用してもご使用いただけます。
- ⑤くもり止め処理済みです。

3. フェイスガードの付け方・はずし方

■付け方

①フェイスガードを頭部にもっていき、上部・後部にあるマジックテープを、作業者の頭部に合わせ密着するように調節します。

■はずし方

①頭部のマジックテープをはずし、フェイスガードを顔からはずします。

4. 保守点検

- ①保護面にキズを付けないようにお取り扱い下さい。
- ②保護面に汚れがある状態で使用していると眼の疲労をはやめたり、キズは耐衝撃性を低下させる 原因となります。
- ③常に保護面をきれいにして下さい。
- ④保護面が汚れた時は、汚れた手袋、タオル、布などで拭かないで下さい。
- ⑤ゴミ、ほこり、鉄粉や油類などが付着した場合は中性洗剤を薄めた液にレンズをひたし、指先で 汚れを落した後、柔らかい布等で軽く拭いて下さい。
- ⑥長い時間、使用しているとネジがゆるむことがあります。使用ごとに点検して下さい。
- (7)強い衝撃を受けた場合は、十分な点検後、安全を確認してから使用して下さい。
- ⑧使用後は保護面及びフレームの汚れを落とし、粉塵が付着しないようビニール袋に入れるか、付着しない場所に保管して下さい。

三二勺一株式会社

本 社 〒130-0026 東京都墨田区両国3-21-1 **2**03-6630-5800 FAX 03-6630-5795 大阪営業所 〒550-0013 大阪市西区新町2-4-2 **2**06-6531-5300 FAX 06-6531-5417 名古屋営業所 〒460-0022 名古屋市中区金山1-9-15 **2**052-331-5222 FAX 052-331-5223

2019. 11. 06 IMJ-WG11